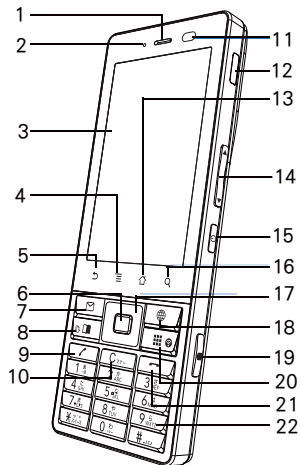


**ご使用前の確認**

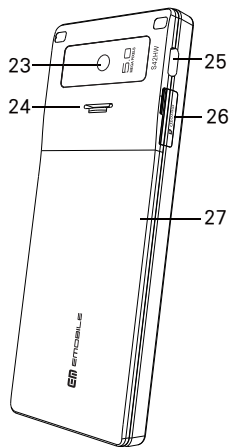
**1**

# 各部の名称と機能

## ■ 前面



## ■ 背面



## ■ 下側面



## ■ お知らせ

- アンテナが本機の上部、右側に内蔵されています。より良い条件で通話、通信などをするためには、手などで覆わないようにしてください。

- 1 受話口
  - 通話相手の声がかこから聞こえます。
- 2 通知ランプ
  - 本機の状態を通知します (P.1-25)。
- 3 ディスプレイ (タッチパネル)
  - 指で直接触れて操作します。使いかたについては「ディスプレイの使いかた」(P.1-13) をご参照ください。
- 4 メニュー
  - 各画面でメニューを表示するときに使用します。
- 5 戻る
  - 前画面に戻るか、メニューまたは通知パネルを閉じます。
  - キーボードを開いているときに押すと、キーボードを閉じます。
- 6 センターキー
  - メニュー項目などの選択の決定に使用します。
  - 画面ロックがかかったとき、センターキーまたは電源キーを押し、画面を点灯させます。センターキーを長押し (約1秒以上) すると、画面ロックを解除します。
- 7 EMnetメールキー
  - 待受画面からメールメニューを呼び出すことができます。
  - 待受画面で長押し (約1秒以上) すると、メール新規作成の画面が表示されます。
- 8 連絡先キー
  - 待受画面から連絡先メニューを呼び出すことができます。
  - 待受画面で長押し (約1秒以上) すると、通話履歴が表示されます。
- 9 通話キー
  - 電話をかけるときや受けるときに使用します。
  - 待受画面から電話番号を入力する画面を表示します。
- 10 クリアキー
  - 文字、電話番号入力時にカーソルの前にある文字、数字を削除します。
  - 文字、電話番号入力時に長押し (約1秒以上) すると、入力した文字、電話番号をすべて削除します。
  - 待受画面で長押し (約1秒以上) すると、マナーモードを設定／解除します。
- 11 近接センサー
  - 通話中に顔など近づいたことを感知します。
- 12 赤外線ポート
  - 赤外線を使用して、連絡先などのデータを送受信します。
- 13 ホーム
  - ホーム画面に戻ります。
  - 長押しすると、最近使用したアプリケーションが表示されます (P.1-42)。
- 14 音量キー
  - 着信音量や通話音量、音楽の再生音量などを調節します。
- 15 電源キー
  - 画面ロックをかけます。
  - 本機の電源が切れた状態で長押しすると、電源が入ります。
  - 本機の電源が入った状態で長押しすると、マナーモードや機内モードを設定したり、電源を切ったりできます。
- 16 検索
  - クイック検索ボックスを起動します。本機内やウェブページの情報を検索できます (P.1-40)。
  - 長押しすると、音声検索ができます (P.1-41)。

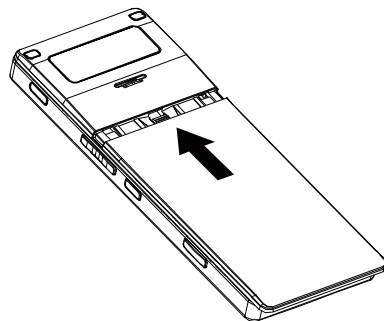
- 17 スクロールキー
  - メニューのスクロールやカーソルの移動に使用します。
- 18 ブラウザキー
  - 待受画面からブラウザ機能呼び出すことができます。
- 19 カメラキー
  - カメラの撮影時などに使用します。
- 20 アプリ一覧キー
  - アプリ一覧が表示されます。
  - 待受画面で長押し（約1秒以上）すると、Pocket WiFi 機能のON/OFFを設定できます。
- 21 終話キー
  - 通話を終了します。
  - 操作を終了して、ホーム画面に戻ります。
- 22 テンキー
  - 電話番号や文字を入力するときなどに使用します。
- 23 カメラ
  - カメラの撮影時などに使用します。
- 24 スピーカー
  - 着信音や再生中の音楽などがここから流れます。
- 25 microUSB端子／充電端子
  - 付属のUSBケーブルを接続します(P.1-12、P.1-13)。
- 26 microSDカードカバー
  - microSDカードの取り付け／取り外しをします。
- 27 電池カバー
- 28 送話口
  - 通話相手に自分の音声をここから送ります。
- 29 ストラップ取り付け穴
  - ストラップを取り付けます。

## 電池カバーの取り付けかた／取り外しかた

- 電池カバーの取り付け／取り外しを行う前に、電源を切ってください（P.1-16）。
- 電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 取り付け／取り外しの際は、電池カバーの周囲部分にご注意ください。手や指などを傷つける可能性があります。

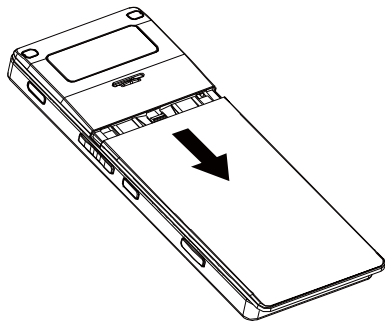
### 取り付けかた

- 1 図のように矢印の方向にパチッと音がするまでスライドさせて取り付ける



## 取り外しかた

- 1 電池カバーを矢印の方向にパチッと音がするまでスライドさせて取り外す



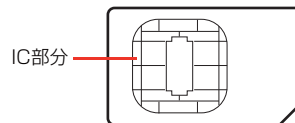
## EM chipのお取り扱い

EM chipは、お客さまの電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話または機器に取り付けて使用します。

EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話の発着信など3Gネットワークによる通信機能が利用できません。

### EM chipをご利用になる前に

- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。
- 他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり、当社では責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を破損したり、ショートさせたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。



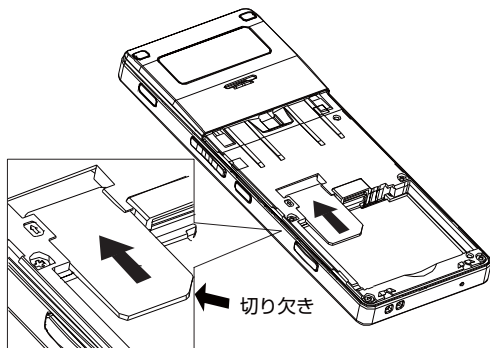
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告無しに変更となる場合があります。
- お客さま自身でEM chipに登録された情報内容などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipやEM chip装着済み本機を紛失・盗難された場合には、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先(P.13-20)までご連絡ください。

## EM chipの取り付けかた／取り外しかた

EM chipの取り付け／取り外しを行う前に、電源を切り (P.1-16)、電池カバーの取り外し (P.1-5)、電池パックの取り外し (P.1-11) を行ってください。

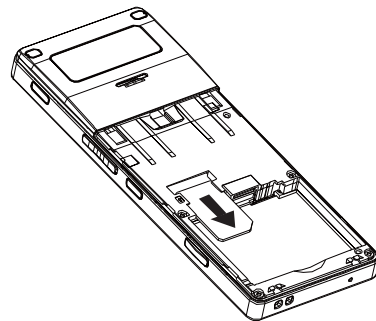
### 取り付けかた

- 1 EM chipのIC部分を下にして、EM chipの切り欠きの部分を右側にして、EM chipの表面を押しながら、矢印の方向にEM chipが固定されるまでゆっくりと差し込む



### 取り外しかた

- 1 EM chipをスライドさせながら、矢印の方向にゆっくりと引き抜く



## PIN

EM chipには、PIN/PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、他人に知られないように十分ご注意ください。

また、PIN/PIN2の入力を続けて3回間違えた場合は、間違えた方の暗証番号がロックされ、使用できなくなります(PINロック状態)。ロックを解除するには、PINロック解除コード(PUK)の入力が必要になります。

※本機では、PIN2は利用できません。

## PIN

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。PINの変更については、「PINを変更する」(P.1-44)をご参照ください。

EM chipのPINを有効にすると、電源を入れたときなどにPINを入力しないと本機を使用できなくなります(P.1-44)。

## PIN2

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

## PINロック解除コード(PUK)

PINロック解除コード(PUK/PUK2)は、PINロック状態を解除するために入力する暗証番号です。変更はできません。PINロック状態の解除にはPUK、PIN2ロック状態の解除にはPUK2を入力します。

PINロック解除コードについては、お問い合わせ先(P.13-20)までご連絡ください。

### ■お知らせ

- PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合は、EM chipがロックされ、使用できなくなります(EM chipロック)。EM chipがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありませんので、新たなEM chipと交換する必要があります。また、手続きにともない所定の手数料が請求される場合があります。手続きの詳細については、お問い合わせ先(P.13-20)までご連絡ください。
- 買い増しなどにより、別のイー・モバイル携帯電話やEM chip対応機器にご利用中のEM chipを取り付けてご利用になる場合は、ご利用中のEM chipに設定されているPIN/PIN2が有効となります。



## microSDカード

本機ではmicroSDカード (microSDHCカードを含む) を利用できます。本機で撮影した静止画や動画、音楽やダウンロードしたファイルなどを、microSDカードに保存できます。

### microSDカードをご利用になる前に

本機では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。ただし、市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

- microSDカードのメモリの空き容量がわずかになると、本機の動作が不安定になることがあります。不要なデータやアプリケーションを削除するか、microSDカードを取り替えてください。

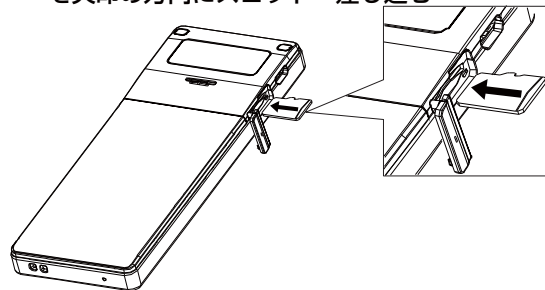
### microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

microSDカードの取り付け／取り外しを行う前に、電源を切ってください。(P.1-16)

- 電源が入った状態でmicroSDカードの取り付け／取り外しを行うと、microSDカードが破損したり、データが破壊されるおそれがあります。

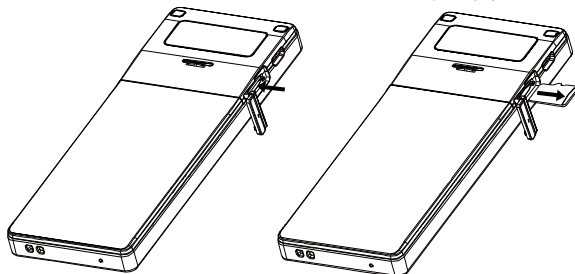
### 取り付けかた

- 1 接続端子がある面を下にして、microSDカードを矢印の方向にスロットへ差し込む



### 取り外しかた

- 1 microSDカードを軽く押し込み、できたmicroSDカードをスライドさせて取り出す



## 電池パックを取り付けて充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

### 電池パックを充電する前に

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 充電には、本機付属のACアダプタおよびUSBケーブルを使用してください。
- 使用していない状態でも電池パックは放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間／使用時間の目安

充電時間※1	ACアダプタ充電：約130分 USB充電：約220分
連続待受時間※2	約400時間
連続通話時間※2	3Gモード：約320分

※1：充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

※2：使用環境や電波状況などにより変動します。

- 電池パックの利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても利用可能時間が短い場合は、同じ種類の新しい電池パックに交換してください。

### 電池残量の表示について

電池パックの電池残量は、ステータスバーのステータスアイコン (P.1-24) で確認できます。

- 電池残量が約5%未満になると、電池残量がわずかな旨のメッセージが表示されます。
- 電池残量が約2%未満になると、通知音とともに「電池の容量が残り少なくなっています。バッテリー残量が不足でシステムをシャットダウンします。」と注意が表示され、自動的に本機の電源が切れます。本機を再起動する場合は、充電してから電源を入れてください。

## 電池パックの取り付けかた／取り外しかた

電池パックの取り付け／取り外しを行う前に、電源を切り (P.1-16)、電池カバーの取り外し (P.1-5) を行ってください。また、電池パックの取り付け／取り外しは手で持って行ってください。電源を切らずに電池パックを取り外した場合、本機が破損することがあります。

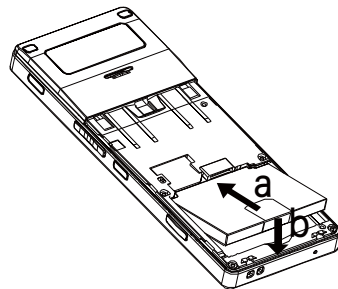
- 電池パックを無理に取り付けようとすると、本機の電池パック端子が壊れる場合がありますので、ご注意ください。

### ■ お知らせ

- 電池パックを持ち上げる際は、爪を傷つけないようにご注意ください。
- 電池パックを取り付ける場合は、引くタブが電池パックの上に出るようにします。

## 取り付けかた

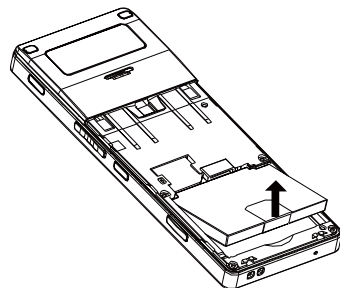
- 1 電池パックと本機の端子が合うように a の方向に押しながら、b の方向にパチッと音がするまで押し込む



1

## 取り外しかた

- 1 電池パックを取り外す場合は、引くタブを持ち上げる

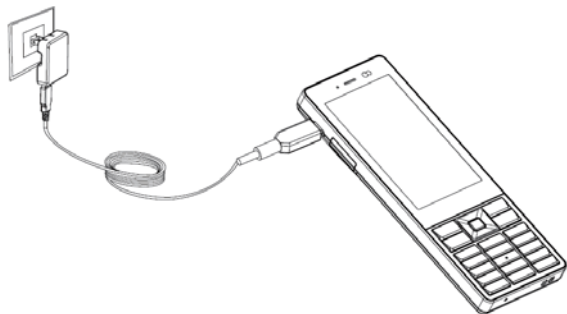


## ACアダプタで充電する

1



付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。

- 充電を開始する前に、電池パックが本機に正しく取り付けられていることを確認してください。



- 1 本機のmicroUSB端子／充電端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む
- 2 ACアダプタのUSBコネクタにUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

## 3 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

充電が開始され、ステータスバーにが表示されます。充電が完了すると、ステータスバーにが表示されます。

## 4 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜く

### ■ お知らせ

- ACアダプタは、家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。
- USBケーブルを使用して本機とパソコンを接続しても、本機を充電できます（P.1-13）。ただし、一部の機種を除いて、パソコンの電源を切った状態では充電できません。

## 本機とパソコンなどの外部機器を接続する

USBケーブルを使用して、本機とパソコンなどの外部機器を接続します。

- ・本機と接続可能なパソコンの動作環境は次のとおりです。

項目	説明
パソコン本体	USBポートを搭載したPC-AT互換機
OS	Windows 7 (32ビットおよび64ビット)、Windows Vista (32ビットおよび64ビット)、Windows XP (SP3以降/32ビット)の各日本語版
メモリ容量 <sup>※</sup>	64Mバイト以上 (128Mバイト以上を推奨)
ハードディスクの空き容量 <sup>※</sup>	64Mバイト以上

※：動作に必要なメモリ容量、ハードディスクの空き容量です。

- 1 本機のmicroUSB端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む
- 2 パソコンなどの外部機器のUSBコネクタにUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

## ディスプレイの使いかた

1

ディスプレイは、指で直接触れて操作します。触れかたによってさまざまな操作ができます。

### ディスプレイをご利用になる前に

- ・ディスプレイは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先がとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- ・次の場合はディスプレイ触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールを貼った操作

## タップ/ダブルタップ

項目やアイコンに軽く触れて指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。



## スワイプ

画面を指ですばやくはらうように操作します。



## ピンチ

Webページや静止画などの表示中に、画面を2本指で開くと表示を拡大、つまむと表示を縮小することができます。



## スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向になぞります。



## ドラッグ

アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。







## ロングタッチ

アイコンやキーに触れた状態を保ちます。



## 画面ロックがかかったときは

本機を操作しない状態が一定時間続くと、画面ロックがかかります。ロックを解除するには、 または  を押して画面を点灯させ、 を右方向にドラッグするまたは  を長押し（約1秒以上）すると、画面ロックを解除できます。

## ディスプレイの表示方向を自動的に切り替える

アプリケーションによっては本機の縦／横の向きを感知して、自動的にディスプレイの表示方向を切り替えます。

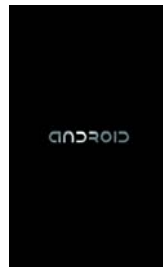
### ■ お知らせ

- ホーム画面や一部の機能など、表示方向が自動的に切り替わらない機能やアプリケーションもあります。
- 表示方向が自動的に切り替わらないようにも設定できます (P.11-4)。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる


#### 1 を長押し



起動画面

- はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います (P.1-16)。

#### ■ 画面ロックがかかっている場合

 を右方向にドラッグして、ロックを解除します。

### ■ お知らせ

- 電源を入れてからホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- 画面ロックの解除方法は、設定により異なります (P.1-43)。

## 電源を切る

1

### 1 [電源] を長押し



携帯電話オプション画面

### 2 「電源を切る」 → 「OK」

## 初期設定

はじめて電源を入れたときや、「データの初期化」(P.1-45)を行った後は、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、Androidのマークが表示されます。

- ここでは、EM chipが取り付けられた状態で、はじめて電源を入れたときの初期設定を説明します。
- データの同期など、一部自動的に通信を行う仕様となっており、通信料がかかる場合があります。

### 1 Androidのマークをタップ

- 「言語変更」を選択すると、画面に表示される言語を変更できます。お買い上げ時は、「日本語」に設定されています。

### 2 Googleアカウントの設定

- Googleアカウントをお持ちでない場合「作成」を選択してアカウントを作成できます。
- Googleアカウントをすでにお持ちの場合「ログイン」を選択して、お持ちのアカウントを入力し、「ログイン」を選択します。
- Googleアカウントを後で設定する場合「スキップ」を選択します。Googleアカウントの設定をスキップした場合は、Google位置情報サービスの利用を設定し、ホーム画面が表示されます。

### 3 Google位置情報サービスの利用を設定

- 位置情報サービスを設定し、「次へ」を選択します。



## 4 データのバックアップ※を行うかどうかを設定

- データのバックアップを設定し、「次へ」を選択します。

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどを、クラウドにバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

## 5 「セットアップを完了」

「セットアップを完了」を選択し、初期設定が完了します。

## ホーム画面について

1

ホーム画面は、アプリケーションを使用するためのスタートポイントです。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションやショートカット、ウィジェット、フォルダのアイコンを表示させることができます。



ホーム画面

- ステータスバー  
通知アイコンやステータスアイコンを表示します（P.1-23）。
- クイック検索ボックス
- ショートカット  
アプリケーションを起動したり、本機の設定項目を表示したりします。

## 4 フォルダ

## 5 ウィジェット (例: アナログ時計)

ウィジェットの起動や操作を行います。ウィジェットのアイコンは追加できます (P.1-19)。

## 6 アプリケーション

アプリケーション画面を表示します (P.1-21)。

## 7 拡張ホーム画面

拡張ホーム画面の数を示しています (P.1-18)。ホーム画面で左/右にスワイプするか、**☰**を選択すると拡張ホーム画面を表示します。

## ■ お知らせ

- アプリケーションを起動中に **⏪** を押すと、ホーム画面に戻ります。

## 拡張ホーム画面を利用する

ホーム画面で左/右にスワイプするか、ホーム画面下部の **☰** を選択すると、拡張ホーム画面を表示します。拡張ホーム画面は4つあり、広いスペースでショートカットやウィジェットの追加などができます。



拡張ホーム画面  
(左側)


ホーム画面

拡張ホーム画面  
(右側)

## ■ お知らせ

- 拡張ホーム画面で **⏪** または **⏩** を押すと、ホーム画面に戻ります。
- **☰** をロングタッチすると、ホーム画面 (拡張ホーム画面を含む) の状態が、画面下部にサムネイル表示されます。

## ホーム画面のメニュー

ホーム画面（拡張ホーム画面を含む）で  を押すと、次のメニューが表示されます。

項目	説明
追加	ホーム画面にアイコンを追加したり、壁紙を変更したりします（P.1-19、P.1-20）。
アプリの管理	本機にインストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アプリケーションを強制停止、データ消去、アンインストールしたりできます。（P.10-11）
壁紙	ホーム画面の壁紙を変更します（P.1-20）。
検索	本機内やウェブページの情報を検索します（P.1-40）。
通知	通知パネルを開きます（P.1-25）。
設定	設定画面を表示します（P.11-2）。

## ホーム画面をカスタマイズする

ホーム画面（拡張ホーム画面を含む）のアイコンの設定を変更したり、壁紙を変更したりできます。

### ホーム画面にアイコンを追加する

ホーム画面にショートカット、ウィジェット、フォルダのアイコンを追加できます。

## 1 ホーム画面で、画面上の何も無い場所をロングタッチ

## 2 追加する項目を選択

項目	説明
ショートカット	アプリケーションを起動したり、本機の設定項目を表示したりするショートカットを追加します。
ウィジェット	アプリケーションを利用するためのツールを追加します。
フォルダ	「新しいフォルダ」を作成したり、連絡先のフォルダなどを追加します。 <ul style="list-style-type: none"><li>新しいフォルダにはショートカットをまとめて格納できます。格納するには、ショートカットのアイコンをロングタッチします。本機が振動したらフォルダの上までドラッグし、画面から指を離します。</li></ul>

### ■ お知らせ

- ホーム画面にアプリケーションのショートカットをすばやく追加するには、アプリケーション画面（P.1-21）でアイコンをロングタッチします。本機が振動したら、ホーム画面の空いている場所までアイコンをドラッグし、画面から指を離します。

## アイコンを移動する

- 1 ホーム画面で移動するアイコンをロングタッチ  
本機が振動してアイコンが拡大表示されます。
- 2 そのままアイコンをドラッグし、移動先で指を  
離す

### ■ お知らせ

- ホーム画面から拡張ホーム画面にアイコンを移動するには、操作1の後にホーム画面の左端または右端までドラッグして拡張ホーム画面を表示してから指を離します。

## フォルダ名を変更する

- 1 ホーム画面でフォルダを選択
- 2 フォルダのタイトルバーをロングタッチ  
キーボードが表示されます。
- 3 フォルダ名を入力→「OK」

## アイコンを削除する

- 1 ホーム画面で削除するアイコンをロングタッチ  
本機が振動してアイコンが拡大表示されます。
- 2 そのままアイコンを画面下部のゴミ箱までド  
ラッグ
- 3 アイコンが赤色に変わったら指を離す

## 壁紙を変更する

- 1 ホーム画面で、画面上の何も無い場所をロング  
タッチ→「壁紙」
- 2 項目を選択

項目	説明
ギャラリー	ギャラリーに保存されている画像から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面上のカメラアイコンを選択するとカメラが起動し、静止画を撮影できます。撮影した静止画を選択すると、壁紙に設定できます。</li> </ul>
ライブ壁紙	アニメーション画像から選択します。
壁紙	お買い上げ時に本機に登録されている画像から選択します。

## アプリケーション画面について

アプリケーション画面からさまざまな機能を呼び出すことができます。Androidマーケットなどからダウンロードしてインストールしたアプリケーションは、アプリケーション画面に追加されます。

### 1 を押す

アプリケーション画面が表示されます。

- 上下にスワイプして画面をスクロールできます。


















アプリケーション画面

### ■ お知らせ







- アプリケーション画面で、アプリケーションのアイコンの位置は変更できません。ご了承ください。

## 登録されているアプリケーション一覧


1

アイコン	アプリケーション	説明
	BookLive! Reader for EM	「BookLive!」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。
	EMnetメール	EMnetメールの送受信ができます。
	Facebook	Facebookを利用できます。
	Gmail	Gmailの送受信ができます。
	GREE	「GREE」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。
	Latitude	Google Latitudeを利用できます。
	Mobage	「mobage」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。
	Refills試用版	Refills試用版を利用できます。
	Twitter	Twitterを利用できます。
	YouTube	動画の再生・投稿ができます。
	アプリ	Androidマーケットの中から人気・話題のアプリケーションを紹介します。
	カメラ	静止画や動画を撮影できます。
	カレンダー	カレンダーを利用できます。
	ギャラリー	静止画や動画などを再生できます。
	ダウンロード	ダウンロードしたファイルを管理できます。

アイコン	アプリケーション	説明
	トーク	Googleトークでチャットができます。
	ナビ	Googleマップナビで目的地までの経路を確認できます。
	ニュースと天気	ニュースと天気を確認できます。
	ハンゲーム ショートカット	「ハンゲーム」のアプリ紹介サイトにアクセスします。
	ビデオマーケット	「VideoMarket」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。
	ビデオ録画	ビデオを録画することができます。
	ブラウザ	ウェブページを閲覧できます。
	プレイス	現在地周辺の店などの情報を検索できます。
	マーケット	Androidマーケットからアプリケーションをダウンロードできます。
	マップ	Googleマップで現在地の確認や目的地の検索などができます。
	メール	Eメールアカウントを設定して、Eメールの送受信ができます。
	音楽	音楽を再生できます。
	音声レコーダー	音声を録音できます。
	音声検索	音声を入力してGoogle検索が行えます。
	芸能ニュース	「オリコン芸能ニュース」にアクセスします。

アイコン	アプリケーション	説明
	検索	クイック検索ボックスで各種情報を検索できます。
	時計	時刻の確認やアラームの設定などができます。
	設定	本機の各種設定ができます。
	電卓	電卓を利用して計算ができます。
	電話	電話の発信、通話履歴／連絡先の確認などができます。
	連絡先	連絡先の登録・管理ができます。

## アプリケーション画面のメニュー

アプリケーション画面で  を押すと、次のメニューが表示されます。

項目	説明
アプリの管理	本機にインストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アプリケーションを強制停止、データ消去、アンインストールしたりできます。(P.10-11)
検索	本機内やウェブページの情報を検索します (P.1-40)。
通知	通知パネルを開きます (P.1-25)。
設定	設定画面を表示します (P.11-2)。

## 本機の状態と通知について

ステータスバーや通知ランプから本機の状態を確認できます。






### ステータスバー

ステータスバーは画面上部にあります。ステータスバーの左側には通知アイコン、右側にはステータスアイコン（本機の状態）を表示しています。

















### 通知アイコン

アイコン	状態
	新着Gmailあり
	新着Eメールあり
	新着EMnetメールあり
	新着チャット (Googleトーク) あり
	新着留守番電話サービスの伝言メッセージあり
	予定 (カレンダー) の通知あり
	音楽再生中
	同期トラブルなどのエラーあり
	本機内のメモリがいっぱい
	Wi-FiがONかつWi-Fiネットワークが利用可能
	Pocket Wi-Fi設定中
	USBテザリング設定中
	Pocket Wi-Fi設定中かつUSBテザリング設定中
	VPN接続中
	USBケーブルでコンピュータに接続中
	USBデバッグ接続中
	非表示の通知あり (数字は件数)
	発信中/通話中
	不在着信あり
	保留中

アイコン	状態
	着信転送設定中（「常に転送」のみ）
	Bluetoothでデータ受信あり
	データのアップロード中
	データのダウンロード中
	アプリケーションのインストール完了

## ステータスアイコン

アイコン	状態
	3G接続中
	3G使用中
	GPRS接続中
	GPRS使用中
	HSPA接続中
	HSPA使用中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth ON
	Bluetoothデバイスに接続中
	機内モード ON
	アラーム設定中
	ハンズフリー通話中
	データ同期中

アイコン	状態
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	EM chip未挿入
	マナーモード
	ミュート（音声入力不可）
	要充電
	電池パック残量が少ない <ul style="list-style-type: none"> <li>残量が少なくなると、電池アイコンが緑色→黄色→赤色に変化します。</li> </ul>
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	GPS ON
	GPS測位中



## 通知パネル

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下向きにスライドして通知パネルを開くと確認できます。



通知パネル

- 1 通知が表示されます。選択すると、通知の確認や各機能の操作が行えます。
- 2 上方向にスライドして通知パネルを閉じます。
- 3 選択すると、すべての通知を消去します。

### ■ お知らせ

- ホーム画面またはアプリケーション画面で → 「通知」を選択しても通知パネルを開くことができます。
- を押しても通知パネルを閉じることができます。

## 通知ランプ

通知ランプは受話口の左側にあり、本機の状態を通知します。

ランプの状態	通知内容
点灯（緑）	電池パック満充電
点灯（赤）	電池パック充電中
点滅（赤）	充電エラー
点滅（青）※1	新着メールや不在着信など未確認の通知あり

※1：画面が消灯している場合に点滅します。

## 着信音や通知音、バイブレーションなどを設定する

着信音／通知音の種類や各種の音量、バイブレーションなどを設定できます。

### 着信音／通知音を設定する

電話の着信音や、新着通知を受信したときなどに鳴る通知音を設定します。

- 1 ホーム画面で  $\equiv$  → 「設定」
- 2 「音」 → 「着信音」 / 「通知音」
- 3 着信音／通知音を選択 → 「OK」

### 音量を調節する



着信音量やメディア音量などを個別に調節できます。

- 着信音：電話の着信音
- メディア：動画／音楽などの再生音
- アラーム：アラームの鳴動音
- 通知：SMS／メール受信時などの通知音

- 1 ホーム画面で  $\equiv$  → 「設定」
- 2 「音」 → 「音量」
- 3 音量バーのスライダーを左／右にドラッグ → 「OK」


- 「通知音にも着信音量を適用」のチェックを外すと、下に「通知」の音量バーが表示され、着信音量とは別に通知音量を調節できます。

### ■ お知らせ

- 着信音量は、画面表示中に▲（音量上）／▼（音量下）を押しても調節できません。動画／音楽再生中など一部の画面では調節できない場合があります。着信音量が最小のときに▼（音量下）を押すと、マナーモードに設定されます。
- 動画／音楽再生中に▲（音量上）／▼（音量下）を押すと、メディア音量を調節できます。
-  を長押し、または  を長押し → 「マナーモード」を選択すると、マナーモードを設定／解除できます。

## バイブレーションを設定する

着信／通知時の本機のバイブレーション動作を設定します。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」
- 2 「音」 → 「バイブ」
- 3 項目を選択



項目	説明
常に使用	バイブレーション動作を設定します。
なし	バイブレーション動作の設定を解除します。
マナーモードでのみ	マナーモードに設定しているときのみ、バイブレーション動作を設定します。
マナーモードでないときのみ	マナーモードに設定していないときのみ、バイブレーション動作を設定します。

### ■ お知らせ


- SMS受信時、メール受信時、カレンダーの予定の通知時にバイブレーション動作を設定するには、「なし」以外に設定し、合わせて各機能のバイブレーション動作を設定する必要があります。

## マナーモードを設定する

動画／音楽の再生音やアラーム音以外の音を鳴らさないようにして、公共の場所や静かな場所などで、周囲の迷惑にならないようにします。

- 1  または  を長押し
- 2 「マナーモード」





ステータスバーに  が表示されます。

- 「バイブ」(P.1-27) を「なし」「マナーモードでないときのみ」に設定している場合は、ステータスバーに  が表示されます。

### ■ マナーモードを解除する場合

 を長押し、または  を長押し → 「マナーモード」

### ■ お知らせ

- 動画／音楽の再生音やアラーム音の音量調節は、「音量を調節する」(P.1-26) をご参照ください。
- ホーム画面で  → 「設定」 → 「音」 → 「マナーモード」 にチェックを付けても、マナーモードを設定できません。
- 画面ロック中は  を左方向にドラッグして、マナーモードを設定できます。マナーモードを解除する場合は、 または  を左方向にドラッグします。

## 画面の明るさを調整する

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「表示」 → 「画面の明るさ」
- 3 スライダーを左／右にドラッグ → 「OK」

## 文字を入力する

文字を入力するときは、画面に表示されるキーボード（ソフトウェアキーボード）またはハードキーボードを利用します。キーボードには、次の2種類があります。

- Androidキーボード
- FSKAREN

### お知らせ

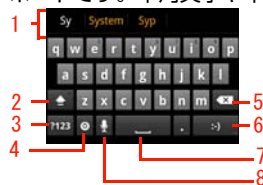
- 初期設定はFSKARENでキーボードタイプはハードキーボードとなっています。
- 日本語を入力するときはFSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。
- 使用状況によって各キーボードの表示や動作が異なる場合があります。また、利用するアプリケーションや機能によっては、専用のキーボードが表示される場合があります。

## キーボード（入力方法）を変更する

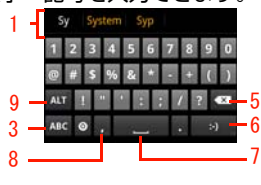
- 1 文字入力欄をロングタッチ
- 2 「入力方法」 → 「Androidキーボード」 / 「FSKAREN」

## Androidキーボードで文字を入力する

パソコンのキーボードと同様のキー配列のQWERTYキーボードです。半角英字や半角数字・記号を入力できます。






半角英字入力



半角数字・記号入力

- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
  - オレンジ色で表示されている候補は、入力が予測される候補、またはユーザー辞書に登録されている単語（P.1-36）です。候補をタップするか、スペースキーまたはピリオドキーをタップすると入力します（オートコンプリート機能）。
- 2 小文字／大文字／大文字固定を切り替えます。

- 3 入力モードを半角英字入力／半角数字・記号入力に切り替えます。
- 4 Androidキーボードの設定変更 (P.1-38)、入力方法の変更 (P.1-28) ができます。
- 5 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 6 入力を決定したりカーソルを移動したりします。
  - 「:-)」が表示されているときは、ロングタッチするとAndroidの絵文字一覧が表示されます。入力する絵文字をタップして入力します。
  - 「次へ」が表示されているときは次の入力欄にカーソルを移動します。
  - 「実行」「完了」が表示されているときは入力を決定します。
  - が表示されているときは改行します。
- 7 スペースを入力します。
- 8 音声入力を使ったり、カンマを入力したりします。
  - が表示されているときは、音声で文字を入力できます。
  - が表示されているときは、カンマを入力できます。
- 9 記号などの種類を切り替えます。

## ■ お知らせ

- キーによってはロングタッチすることで、別の文字を表示して入力することができます。
- 文字を入力した後に文字入力欄をロングタッチすると、「辞書に「XXX」を追加」と表示される場合があります（「XXX」には入力した文字列が表示されます）。
- 「辞書に「XXX」を追加」→「OK」を選択すると、XXXをユーザー辞書に登録できます (P.1-36)。

## FSKARENで文字を入力する

FSKARENでは、ハードキーボードとソフトキーボード（10キー、QWERTY、手書き）を利用できます。

- 初期設定はハードキーボードとなっています。
- ハードキーボードからソフトキーボードに変更する場合は「ハードキーボード」(P.1-32) をご参照ください。

### ■ 10キー

一般の携帯電話のように、複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトルグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。

- フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択します。キーに触れたときに、キーの上にポップアップが表示されますので、入力する文字が表示されている方向にスワイプします。ポップアップの中央に表示されている文字は、キーをタップするだけで入力できます。

(例) 「を」を入力する場合

「わ」のキーをタップしたままで、「を」が表示されている方向（左）にスワイプします。



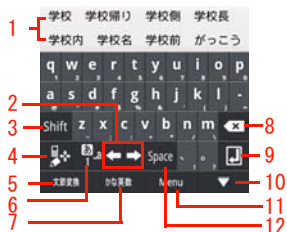




- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
  - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補にカーソルを移動し[ ]を押すか、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
  - 変換候補表示中にキーボード上を上へスワイプすると、入力した文字の各キーに割り当てられている別の組み合わせの変換候補を表示します。
- 2 トグル入力時、キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。
- 3 カーソルを左／右に移動します。
- 4 文字入力モードを変更します。
- 5 キーボードの種類を変更します。
  - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
  - 文字未入力時にロングタッチすると、キーボード種類の変更や「区点入力」などを利用できます。



- 6 文節変換を行います。
  - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
  - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
  - 「Undo」が表示されているときは、確定前に戻ります。
- 7 入力中の文字の大文字／小文字、濁点／半濁点などを切り替えます。
- 8 英数字やカタカナなどに変換します。
  - 「記号」が表示されているときは、記号を入力します。
  - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
  - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
- 9 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 10 スペースの入力、または文字の変換を行います。
- 11 入力中の文字を決定、または改行します。
- 12 変換候補の表示を拡大します。表示拡大時は[ ]をタップします。
  - [ ]が表示されているときは、キーボードを閉じます。再度キーボードを表示するには文字入力欄をタップします。
- 13 句読点などを入力します。
- 14 「記号」「顔文字」「定型文」の利用、「FSKAREN設定」が行えます。
  - 入力中にタップすると「ワンタッチ変換」「単漢字」「姓名優先」「ひらがな」「全角カタカナ」「半角カタカナ」「半角英数」「全角英数」の変換が利用できます。

## ■ QWERTY


パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。

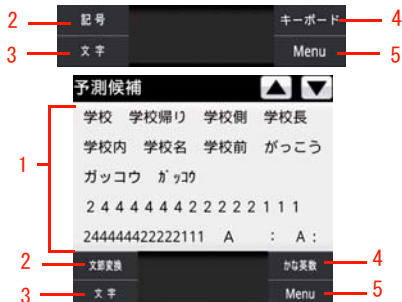




- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
  - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補にカーソルを移動し  を押すか、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
  - 変換候補表示中にキーボード上を上へスワイプすると、入力した文字の各キーに割り当てられている別の組み合わせの変換候補を表示します。
- 2 カーソルを左／右に移動します。
- 3 英字の大文字／小文字を切り替えます。
  -  が表示されているときは、記号などの種類を切り替えます。
- 4 キーボードの種類を変更します。
  - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。

- 文字未入力時にロングタッチすると、キーボード種類の変更や「区点入力」などを利用できます。
- 5 文節変換を行います。
    - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
    - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
    - 「Undo」が表示されているときは、確定前に戻ります。
  - 6 文字入力モードを変更します。
  - 7 英数字やカタカナなどに変換します。
    - 「記号」が表示されているときは、記号を入力します。
    - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
    - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
  - 8 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
  - 9 入力中の文字を決定、または改行します。
  - 10 変換候補の表示を拡大します。表示拡大時は  をタップします。
    -  が表示されているときは、キーボードを閉じます。再度キーボードを表示するには文字入力欄をタップします。
  - 11 「記号」「顔文字」「定型文」の利用、「FSKAREN設定」が行えます。
    - 入力中にタップすると「単漢字」「姓名優先」「ひらがな」「全角カタカナ」「半角カタカナ」「半角英数」「全角英数」の変換が利用できます。
  - 12 スペースの入力、または文字の変換を行います。

## ■ ハードキーボード

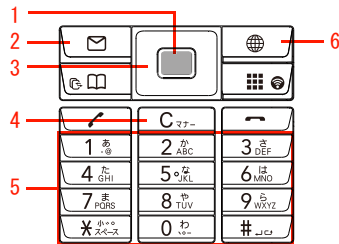
ハードキーボードを利用して文字を入力します。  
ソフトキーボードからハードキーボードに変更する場合は、をロングタッチし、「ハードキーボード」を選択してください。



- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
  - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補にカーソルを移動しを押すか、変換候補欄の上を左/右にスワイプします。
  - 変換候補表示中にを押すと、入力した文字の各キーに割り当てられている別の組み合わせの変換候補を表示します。
- 2 記号を入力します。
  - 「文節変換」が表示されているときは、文節変換を行います。
  - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。

- 3 「ひらがな」「半角カタカナ」「全角カタカナ」「数字」「全角英数」「半角英数」の変換が利用でき、またパーソナルモードを選択できます。
- 4 ソフトキーボードを表示します。
  - 「かな英数」が表示されているときは、英数字やカタカナなどに変換します。
  - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
  - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
- 5 「記号」「顔文字」「定型文」の利用、「FSKAREN設定」が行えます。
  - 入力中にタップすると「ワンタッチ変換」「単漢字」「姓名優先」「ひらがな」「全角カタカナ」「半角カタカナ」「全角英数」の変換が利用できます。

### • ハードキーボードでの文字入力方法



- 1 センターキー  
入力中の文字を確定します。




## 2 EMnetメールキー

記号を入力します。

文字入力中に押すと、文節候補を表示します。

## 3 スクロールキー



カーソルを移動します。


文字入力中、 で変換候補にカーソルを移動します。


## 4 クリアキー

カーソルの左側にある文字を削除し、長押しすると文字を連続して削除します。

## 5 テンキー

 ~  : 文字を切り替え、文字を入力します。



 : スペースを入力します。変換時は、入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、ひらがな／カタカナ入力中は、濁点／半濁点をつけたりできます。


 : カーソル位置で改行します。同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。


## 6 ブラウザキー


ソフトキーボードを表示します。



<例>「学校」を入力する

1 文字入力画面で、  を押します。

2  を6回押します。

3  を5回押します。

4  を3回押します。

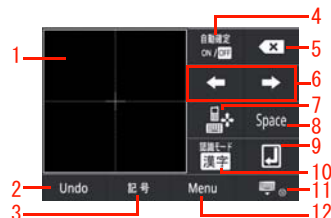
5  で変換候補から「学校」を選択し、 を押します。

## ■ 手書き

手書きで文字を入力します。

- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正に認識できない場合があります。

手書き入力前



手書き入力後




1 手書きで文字を入力します。


2 確定前に戻ります。

- 「文節変換」が表示されているときは、文節変換を行いません。
- 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
- 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。


- 3 記号を入力します。
  - 「文節拡大」が表示されているときは変換範囲を1文字拡大します。
  - 「通常入力」が表示されているときは、変換前に戻ります。
- 4 自動確定のON/OFFを切り替えます。自動確定をONにすると、手書きで入力した文字を自動で確定します。
- 5 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 6 カーソルを左/右に移動します。
- 7 キーボードの種類を変更します。
  - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー/切り取り/貼り付け/削除したりできます。
  - 文字未入力時にロングタッチすると、キーボード種類の変更や「区点入力」などを利用できます。
- 8 スペースの入力、または文字の変換を行います。
- 9 入力中の文字を決定、または改行します。
- 10 文字認識モードを変更します。
  - ロングタッチすると、文字種、パーソナルモードを変更できます。
- 11 キーボードを閉じます。再度キーボードを表示するには文字入力欄をタップします。
- 12 「記号」「顔文字」「定型文」の利用、「FSKAREN設定」が行えます。
  - 入力中にタップすると「単漢字」「姓名優先」の変換が利用できます。
- 13 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。

- 14 手書きで入力した文字の認識候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
  - 「ページ→」 / 「←ページ」をタップすると、認識候補のページが切り替わります。
- 15 1画面の状態に戻ります。ロングタッチすると、手書きした文字がすべて消去されます。
- 16 変換候補の表示を拡大します。表示拡大時は  をタップします。

## キーボードの種類を変更する

- 1 キーボード表示中に  をロングタッチ
- 2 「10キー」 / 「QWERTY」 / 「手書き」 / 「ハードキーボード」

## 文字入力モードを変更する

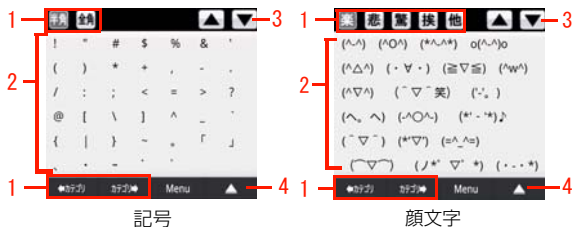
- 1 キーボード表示中に  をタップ

アイコン	ステータスバー	説明
		漢字ひらがな入力モード
		半角英小文字入力モード
		半角数字入力モード

## 記号／顔文字／定型文を利用する

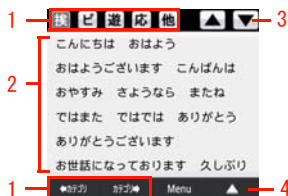
1 キーボード表示中に **Menu**

2 「記号」／「顔文字」／「定型文」



記号

顔文字








定型文

- 1 カテゴリを切り替えます。
- 2 タップして入力します。
- 3 前／後のページに切り替えます。
- 4 画面を閉じます。

## 文字変換モードを変更する


文字変換モードを変更すると、文字入力時に表示される変換候補を変更できます。

- 1 キーボード表示中に  をロングタッチ
- 2 アイコンをタップ

アイコン	説明
	ノーマルモード（通常の変換候補を表示します。）
	男性モード（男性向けの変換候補を表示します。）
	女性モード（女性向けの変換候補を表示します。）
	ビジネスモード（ビジネス向けの変換候補を表示します。）

## 区点コードで入力する

区点コード（4桁の数字）を使って、かな漢字変換で表示されない漢字や記号などを入力できます。

- 1 キーボード表示中に  をロングタッチ
- 2 「区点入力」→区点コードを入力

## 文字列の選択／切り取り／コピー／貼り付けをする

入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けして利用できます。

- 1 文字入力欄をロングタッチ
- 2 項目を選択

・利用状況によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
すべて選択	入力した文字列をすべて選択します。
語句を選択	入力した文字列の一部を、ドラッグして選択します。
切り取り※	選択した文字列を切り取ります。
コピー※	選択した文字列をコピーします。
貼り付け	切り取り／コピーした文字列を貼り付けます。

※：切り取り／コピーできる件数は1件のみです。

## ユーザー辞書（Androidキーボード）を利用する

単語を登録しておくと、文字入力時に変換候補としてオレンジ色で表示されます。

## 単語をユーザー辞書に登録する

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 → 「ユーザー辞書」
- 3 ≡ → 「追加」 → 単語を入力 → 「OK」

## ユーザー辞書を編集する

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 → 「ユーザー辞書」
- 3 目的の編集を行う

### ■ 登録内容を編集する場合

- 1 編集する項目を選択 → 「編集」
- 2 内容を変更 → 「OK」

### ■ 登録内容を削除する場合

- 1 削除する項目を選択 → 「削除」

## ユーザー辞書（FSKAREN）を利用する

### よく使う言葉をユーザー辞書に登録する

特殊な読みかたをする漢字や、よく使う略語などを登録しておく便利です。登録した単語を呼び出すには、文字入力画面でユーザー辞書に登録した見出し語を入力し、変換します。

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」

- 2 「言語とキーボード」 → 「FSKAREN」
- 3 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」 → 「新規登録」
- 4 単語・見出し語を入力し、品詞を選択 → 「登録」
- 5 「OK」 → 「閉じる」

### ユーザー辞書を編集する

---

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 → 「FSKAREN」
- 3 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」 → 目的の編集を行う

#### ■ 登録内容を編集する場合

- 1 編集する項目を選択 → 「編集」
- 2 内容を変更 → 「決定」 → 「OK」

#### ■ 登録内容を削除する場合

- 1 削除する項目にチェックを付ける
- 2 「削除」 → 「OK」 → 「OK」

#### ■ 登録内容をユーザー変換辞書として登録する場合

- 1 「変換」 → 「OK」
  - ユーザー辞書に登録した単語をまとめて、1つの辞書（ユーザー変換辞書）として登録できます。登録しておくと、辞書ごとに使い分けられます（P.1-37）。

#### ■ microSDカードに登録内容を保存する

- 1 「保存」 → 「OK」

#### ■ microSDカードに保存した登録内容を復元する場合

- 1 「復元」 → 復元する項目を選択
- 2 「復元」 → 「OK」 → 「閉じる」

#### ■ microSDカードに保存した登録内容を削除する場合

- 1 「復元」 → 削除する項目を選択
- 2 「削除」 → 「OK」 → 「OK」 → 「閉じる」

1

### ユーザー変換辞書を利用する

---

ユーザー辞書から登録したユーザー変換辞書を、文字入力時に使用するかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 → 「FSKAREN」
- 3 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」 → 使用する辞書にチェックを付ける

### ユーザー変換辞書を確認／編集する

---

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「言語とキーボード」 → 「FSKAREN」
- 3 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」 → 確認／編集する辞書を選択

## 4 目的の確認／編集を行う

### ■ 辞書を確認する場合

1 「表示」

### ■ 辞書名を変更する場合

1 「辞書名変更」

2 辞書名を変更→「OK」→「OK」

### ■ 辞書を削除する場合

1 「削除」→「OK」→「OK」

## 定型文／顔文字を追加／編集／リセットする

お買い上げ時に本機に登録されている定型文や顔文字を追加／編集／リセットします。

・FSKARENの場合に利用できます。

**1** ホーム画面で☰→「設定」

**2** 「言語とキーボード」→「FSKAREN」

**3** 「辞書設定」→「定型文」→目的の追加／編集を行う

### ■ 追加する場合

1 カテゴリを選択→「追加」

2 文字を入力→「OK」→「OK」

### ■ 変更する場合

1 カテゴリを選択→変更する項目を選択→「変更」

2 内容を変更→「OK」→「OK」

### ■ 削除する場合

1 カテゴリを選択→削除する項目を選択→「削除」

### ■ 定型文／顔文字を標準状態に戻す場合

1 「初期化」→「OK」→「OK」

## キーボードの設定を変更する

**1** ホーム画面で☰→「設定」

**2** 「言語とキーボード」→「Androidキーボード」／「FSKAREN」

**3** 項目を設定


### ■ Androidキーボードの場合

項目	説明
キー操作バيب	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
キー操作音	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
キー押下時ポップアップ	オフにすると、各キーをタップしたとき、キーの拡大画像が（指の下から飛び出すように）キーの上に表示されなくなります。
タップして語句を修正	オフにすると、キーボードで単語をタップしたときに他の入力候補が考えられるケースで、テキストフィールドの単語に下線が表示される機能を無効にできます。
自動大文字変換	英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうかを設定します。

項目	説明
設定キーを表示	キーボードに設定キーを自動的に表示する、表示または非表示に設定できます。
音声入力	音声入力キーを表示するキーボードを設定します。
入力言語	入力する言語を選択します。選択した言語は、キーボードのスペースキーを左/右にスライドすると切り替えられます。
入力候補を表示	文字入力時に入力候補を表示するかどうかを設定します。
オートコンプリート	入力が予測される候補をオレンジ色で表示して、入力できるようにするかどうかを設定します。

■ FSKARENの場合

項目	説明	
キーボード設定	テーマ	キーボードのデザインを設定します。
	キーボードタイプ	縦画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	変換候補の行数	縦画面で変換候補を表示する行数を設定します。
	キーボードタイプ	横画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	10キー入力方式	10キー利用時の入力方式を「フリック入力」／「トグル入力」／「2タッチ入力」から設定します。

項目	説明	
キーボード設定	フリック入力設定	10キー利用時、入力方式を指をスワイプして入力する方式（フリック入力）に設定中にトグル入力を有効にするかどうかや、スワイプ入力の感度を設定します。
	トグル入力設定	10キー利用時、文字入力後にカーソルを自動で右に移動させるかどうかや、カーソルを移動させるまでの時間を設定します。
	画面タイプ	手書き利用時の画面タイプを設定します。
	自動確定	手書き利用時に、自動確定するかどうかを設定します。
	自動確定時間	手書き利用時、自動確定するまでの時間を設定します。
	キー操作設定	バイブレーション
効果音		キーをタップしたときに効果音を鳴らすかどうかを設定します。
キーポップアップ		キー操作時にキーをポップアップ表示するかどうかを設定します。
Enterキーで改行		連携予測候補を表示中、  キーで改行するかどうかを設定します。
Spaceキーで候補選択		連携予測候補を表示中、Spaceキーで変換候補を選択するかどうかを設定します。

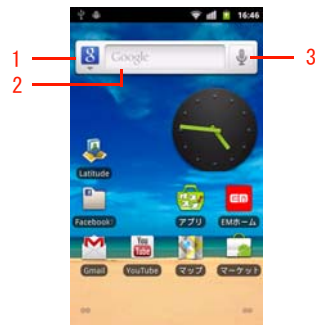
項目	説明	
変換設定	近似予測	予測変換候補として表示する優先候補を設定します。
	英語予測	英語の予測変換候補を表示するかどうかを設定します。
	連携予測	確定した文字から予測して、入力候補を表示するかどうかを設定します。
	顔文字連携	確定した文字から予測して、顔文字の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	英語連携	確定した文字から予測して、英語の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	1文字学習	1文字入力して文節変換を行ったときに、1文字学習で記憶した候補を表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1文字学習とは、以前に入力した文字列を1文字で記憶することです。</li> </ul>
辞書設定	ユーザー辞書	ユーザー辞書 (FSKAREN) を利用します (P.1-36)。
	ユーザー変換辞書	ユーザー変換辞書を利用します (P.1-37)。
	定型文	定型文/顔文字を追加/編集/リセットします (P.1-38)。
リセット	学習リセット	FSKARENで記憶された学習内容を消去します。
	設定リセット	FSKARENの設定項目をリセットします。

項目	説明
コミュニティサイト	FSKARENのコミュニティサイトにアクセスします。

## 本機内やウェブページの情報を検索する

クイック検索ボックスを利用して、本機内やウェブページの情報を検索できます。

- ウェブページの情報を検索する場合は、あらかじめインターネットへ接続できる状態にしてください (P.7-2)。



### 1 検索対象

選択すると、検索対象を変更できます。🔍を選択すると、詳細設定ができます。





## 2 テキスト入力エリア

選択するとキーボードが表示され、検索する文字列を入力できます。

## 3 音声検索

タップすると、検索する文字列を音声で入力できます。

### ■ お知らせ

- ホーム画面で  → 「検索」を選択しても利用できます。
-  を押しても利用できます。ただし、起動中の機能や画面によって、検索する対象が異なる場合やクイック検索ボックスが起動できない場合があります。

## 文字を入力して検索する

### 1 クイック検索ボックスのテキスト入力エリアをタップ

検索画面が表示されます。

### 2 検索する文字列を入力して検索

- 検索ボックスの下に表示される検索候補を選択しても、検索できます。


## 音声を入力して検索する（音声検索）

- 音声の入力状況によって、正確に変換できないことがあります。あらかじめご了承ください。

### 1 を長押し

### 2 検索する文字列を音声で入力

### ■ お知らせ

-  を押す → 「音声検索」を選択しても利用できます。

## 音声を入力して検索する（音声検索）

- 1 検索画面で ≡ → 「検索設定」
- 2 項目を設定

項目	説明
Google検索の設定	<p><b>入力候補の表示</b></p> <p>検索する文字列を入力したときに、検索ボックスの下にGoogleの検索候補を表示するかどうかを設定します。</p>
	<p><b>Googleと共有する</b></p> <p>Googleが本機の位置情報を使用することを許可するかどうかを設定します。</p>
	<p><b>検索履歴</b></p> <p>本機に設定しているGoogleアカウントで管理している検索履歴を、検索ボックスの下に表示するかどうかを設定します。</p>
	<p><b>検索履歴の管理</b></p> <p>本機に設定しているGoogleアカウントのウェブ検索履歴を管理します。</p>
検索対象	検索する対象を設定します。
ショートカットを消去	検索ボックスの下に表示される、本機で最近検索した結果へのショートカット（履歴）を消去します。

## 自分の電話番号を確認する

本機に取り付けられているEM chipに記録されている自分の電話番号（自局電話番号）を確認します。

- 1 ホーム画面で ≡ → 「設定」
- 2 「端末情報」 → 「端末の状態」  
「電話番号」の下に自分の電話番号が表示されます。

## 最近使用したアプリケーションを起動する

各画面から最近使用したアプリケーション（8つまで）を起動できます。

- 1 各画面で ⇩ を長押し  
最近使用したアプリケーションが表示されます。
- 2 起動するアプリケーションを選択

## 画面ロックを使う

### 画面ロックを設定する

本機の操作ができないように、画面をロックします（画面ロック）。カバンやポケットに入れているときなど、誤動作を防ぐことができます。

#### 1 本機起動中に $\text{○}$

画面ロックがかかります。

- ロックを解除するには、 $\text{○}$  または  $\text{□}$  を押して画面を点灯させ、 $\text{○}$  を右方向にドラッグします。

### 画面ロックの解除方法を設定する

画面ロックを解除するときの操作を設定できます。

#### 1 ホーム画面で $\text{≡}$ → 「設定」

#### 2 「現在地情報とセキュリティ」 → 「画面ロックの設定」 / 「画面ロックの変更」

- 解除方法を「なし」以外に設定している場合は、設定中の解除方法を入力してから操作3に進みます。

### 3 項目を設定

項目	説明
なし	画面ロックの解除セキュリティを無効に設定します。
パターン※	パターンの入力で画面ロックを解除するように設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面の指示に従って、パターンを設定してください。</li> </ul>
暗証番号※	暗証番号の入力で画面ロックを解除するように設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面の指示に従って、暗証番号を設定してください。</li> </ul>
パスワード※	パスワードの入力で画面ロックを解除するように設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面の指示に従って、パスワードを設定してください。</li> </ul>

※：設定したパターン／暗証番号／パスワードは必ず別にメモを取るなどして保管してくださいをお願いします。

#### ■ お知らせ

- 「なし」に設定した場合、画面ロックを解除時に  $\text{□}$  を長押し（1秒以上）して、画面ロックを解除することもできます。
- 「暗証番号」「パスワード」に設定した場合は、画面ロックを解除するとき、まず  $\text{○}$  を右方向にドラッグして解除してから操作を行う必要があります。
- 「パターン」に設定した場合、画面ロック解除時に指でなぞった軌跡を表示するかどうかを設定できます。ホーム画面で  $\text{≡}$  → 「設定」 → 「現在地情報とセキュリティ」 → 「指の軌跡を線で表示」にチェックを付けます。

- 「なし」以外に設定した場合、画面ロック解除の入力時にバイブレーション動作をするかどうかを設定できます。ホーム画面で☰→「設定」→「現在地情報とセキュリティ」→「入力時バイブレーション」にチェックを付けます。
- 「なし」以外に設定した場合、「データの初期化」(P.1-45)を行うときにロック解除の入力が必要になります。
- 画面ロックの暗証番号は、EM chipのPINとは異なります。

## EM chipロックを設定する

EM chipが不正に使用されることを防ぐため、電源を入れたときなどにPINを入力して認証するかどうかを設定できます。設定すると、電源を入れたときなどにPINの入力画面が表示されます。

- PINの入力を続けて3回間違えた場合は、暗証番号がロックされ使用できなくなります(PINロック状態)ので、設定したPINは必ず別にメモを取るなどして保管してください。また、ロックを解除するには、PINロック解除コード(PUK)の入力が必要になります。PINについては、「PIN」(P.1-8)をご参照ください。

- 1 ホーム画面で☰→「設定」
- 2 「現在地情報とセキュリティ」→「SIMカードロック設定」

## 3 「SIMカードをロック」→PINを入力→「OK」

### ■ 設定を解除する場合

- 1 「SIMカードをロック」のチェックを外す
- 2 PINを入力→「OK」

## PINを変更する

- 1 ホーム画面で☰→「設定」
- 2 「現在地情報とセキュリティ」→「SIMカードロック設定」
- 3 「SIMカードをロック」→PINを入力→「OK」  
「SIM PINの変更」が有効になります。
- 4 「SIM PINの変更」
- 5 現在のPINを入力→「OK」
- 6 新しいPINを入力→「OK」→新しいPINを再入力→「OK」

### ■ お知らせ

- EM chipのPINは、画面ロックの暗証番号とは異なります。

## 本機をリセットする

本機に設定したGoogleアカウントや、ダウンロードしたアプリケーションを含む本機内のすべてのデータを消去し、はじめて電源を入れる前の初期状態にリセットします。

- データの初期化を行う前に、重要なデータはバックアップしてください。
- リセットしても、microSDカード内のデータは消去されません。

**1** ホーム画面で ≡ → 「設定」

**2** 「プライバシー」 → 「データの初期化」

**3** 「端末をリセット」 → 「すべて消去」

データを消去し、本機を再起動します。

- 画面ロックの解除方法 (P.1-43) を「なし」以外に設定した場合は、設定中の解除方法の入力が必要です。

